

カスペルスキー マルチプラットフォーム セキュリティ利用規約

ご利用の前に必ず以下の利用規約をご確認ください。

使用許諾契約書(カスペルスキー社) <http://www.kaspersky.co.jp/eula>

株式会社トコちゃんねる静岡(以下、「当社」という)は、当社が提供する「カスペルスキー マルチプラットフォーム セキュリティ」(以下、「本サービス」という)に関して、当社所定の申込み手続きを完了し利用する者(以下、「利用者」という)に対し、以下のとおり利用規約(以下、「本規約」という)を定めるものとします。

第1条(本サービスの内容)

本サービスは、カスペルスキー社の提供する「カスペルスキー マルチプラットフォーム セキュリティ」を月額制料金で利用できるサービスです(月額制料金については、インターネット接続サービス契約約款料金表に準じます)。本サービスにはアンチウイルス、ファイアウォール等の機能があります。

第2条(許諾内容)

利用者は、統合セキュリティソフトの利用目的に限り、本サービスを利用できるものとします。
2.本サービスの使用権の許諾は、利用者が本規約及びカスペルスキー社の定める使用許諾契約書の規定を遵守する事を条件とし、当社が提供するソフトウェア製品(以下「本ソフトウェア製品」といいます)に収録されているプログラムおよび収録情報、本ソフトウェア製品のマニュアル等の印刷物に記載されている情報(以下あわせて「本ソフトウェア」という)を使用する権利を許諾します。

第3条(利用申込みの方法)

申込者は、本規約及びカスペルスキー社の定める使用許諾契約書の規定を承諾した上で、所定の利用申込手続を行うものとします。

第4条(利用契約解除の方法)

本サービスの利用契約を解除するときは、当社所定の手続きにより行うものとします。

第5条(権利の帰属)

本サービスに関する著作権、特許権、商標権、ノウハウ等、全ての知的財産権およびその他一切の権利は、カスペルスキー社またはカスペルスキー社にこれらを許諾した第三者に帰属します。

第6条(禁止事項)

利用者は、本規約に許諾されている場合を除き、本ソフトウェア製品及び本ソフトウェアの全部または一部を複製することは出来ません。
2.利用者は、全体又は部分を問わず、本ソフトウェア製品及び本ソフトウェアの改変を行うことはできません。万一、利用者の改変により、本ソフトウェア製品及び本ソフトウェアに何らかの欠陥が生じた場合には、当社は何らの保証も致しません。また、改変の結果、万一、何らかの障害が生じたとしても、当社は一切の責任を負いません。
3.利用者は、本ソフトウェア製品及び本ソフトウェアをトレース、デバッグ、逆アセンブル、リバースエンジニアリング、またはデコンパイルすることは出来ません。
4.利用者は、本ソフトウェアの知的財産権表示や商標を削除することは出来ません。
5.利用者は、当社の事前の書面による承諾なくして、本ソフトウェアに含まれる情報を第三者に開示することは出来ません。
6.利用者は、本ソフトウェア製品及び本ソフトウェアを第三者に、リース、レンタル、譲渡、引用、再許諾、再販売その他の方法で使用させること、あるいは不特定多数を対象とした商業的目的の陳列開示等の行為をなすことは出来ません。

第7条(保証および責任の制限)

当社は、利用者の本ソフトウェアの使用により、利用者または利用者以外の第三者にビジネス機会の喪失、信用の損失、業務の中断、コンピューターの誤動作または機能障害を含むいかなる種類の結果的、特別的、派生的または間接的な損害が生じても、契約責任、不法行為責任その他いかなる法的責任に関し、一切その責任を負いません。たとえ、当社が損害の発生の可能性について示唆されていた場合、あるいは予見し得た場合でも同様とします。
2.本ソフトウェア製品及び本ソフトウェアに誤字、脱字、位置ずれ等による表記上または内容上の誤りがあつたとしても、交換、修補などの対応は致しません。また、それにより利用者または利用者以外の第三者に損害が生じたとしても、当社は一切その責任を負いません。
3.当社は、明示的又は黙示的を問わず、商品性、特定目的適合性についての黙示の保証及び第三者の権利に対する侵害が無いことの保証を含め、本ソフトウェアに関して一切の保証を行いません。利用者が意図した目的を達成する為に本ソフトウェアを選択したこと、本ソフトウェアのインストール、使用及び本ソフトウェアから得られた結果についての責任は、全て利用者にあるものとします。当社は、本ソフトウェアに含まれる機能が、利用者の特定の目的に適合することを、保証するものではありません。
4.当社の故意又は重大失により当社の損害賠償責任が生じる場合には、その損害賠償責任は、如何なる場合にも、直前6か月間の本サービスの利用料金の累計額を上限とします。但し、利用者が消費者契約法に定める「消費者」である場合には、その損害賠償責任は、民法の規定によります。

第8条(利用の停止)

当社は、以下のいずれかの場合、任意に本サービスを定期または不定期に何ら予告することなく停止することができます。当社は、本サービスの停止に関して、理由の如何を問わず一切の責任を負いません。

- (1)本サービスの提供に関して当社またはカスペルスキー社が保守を行うとき
- (2)火災、停電等の不可抗力および第三者による妨害等により、本サービスの提供が困難になったとき
- (3)天災またはこれに類する事由により、本サービスの提供ができなくなったとき
- (4)上記以外の緊急事態により、当社が本サービスに係わるシステムを停止する必要があると判断するとき

第9条(その他)

本規約は、本サービスの利用に関し、利用者と当社との間になされたすべての合意に優先して適用されます。
2.利用者は、当社が任意に何ら予告することなく本サービスの中止、ならびに本サービスの内容の変更をする事を了承し、これらに関して、当社に何ら異議を述べないものとします。
3.当社は、本規約を任意に何ら予告なく変更できるものとし、利用者は、変更後の本規約に従うものとします。利用者が変更後の本規約に異議のある場合には、利用者は、本規約第4条の規定に基づいて本サービスの利用契約を解除することができるものとします。
4.利用者および当社は、本規約に関して訴訟の必要が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的管轄裁判所とする事に合意するものとします。

第10条(準拠法)

本規約およびこれに基づく利用者と当社との関係については、電気通信事業法及びその他すべて日本法に基づき解釈されるものとします。

本規約は、平成25年2月5日より適用します。